

COMBO-Zを2か月間使用して思うこと!



彩工房代表の古本です。
新作のCOMBO-Zを使用して2か月になります。
先日、信州の千畳敷カールをハイキングする際にも使用。
使っている人それぞれ思いは異なるでしょうが、私の感想を述べます。



1. カメラ用のインナーソフトボックスは便利

写真は、ハクバのType-Bというインナーボックス。外寸は、W270xH140xD130mmと、COMBO-Zよりも数値上は、横幅、奥行ともに大きいのですが実際入ります。ソフトボックスならではのですね。カメラを収納する時以外でも小物が整理できる便利さ、加えてカバンをしっかりホールドしてくれます。

2. A4クリアファイルが入る仕切ポケットは重宝

COMBO-Zは、治安が悪い海外での使用を考慮してファスナー+フラップのW開閉を採用。ただ、頻繁に出し入れする書類は、いちいちファスナー開閉するのが面倒。そうした書類は、ここに入れておくと出し入れ楽だし濡れることもありません。

3. 背板のパイピングは柔らかくなるまで気になる?

写真下の2枚の写真を参照してください。COMBO-Zの背負いベルトは、背面下のパイピングを上を起こすようになります。ですので、最初馴染むまではパイピングが背中に当たるのが気になるかもしれません。頻度によりますが、1か月ほど使ううちにパイピングが柔らかくなり背中に沿うようになります。背負いベルトを、普通のリュックのようにカバンの横から取り付けければ背中に当たることはないのですが、COMBO-Zは2WAYとして、トートとして使う場合も格好良くありたいことからあえてこのデザインを採用しています。【大和】は、背負いベルトを横から出しています。これは、トートとしてより、リュックとしての使用感を重視しているためです。



4. サイドポケットとDカンの使い方

写真上の2枚を参照。ペットボトルやスマホをマチありポケットに収納するのはご覧のとおりです。意外と気づかないのは、マチありポケットと本体の間に会社のパスケースが収納できます。ストラップをDカンとパスケースを結び付けておくと落とさないし通勤時に便利です。

あと、私は個人的に短め(可変式最長70cm)のショルダーベルトを取り付けています。ワンショルダーとして使用できるので取り回しが楽。短くすれば邪魔にならないので重宝しています。オプションで販売すべきか検討中です。現在、ネットで紹介しているオプションベルトは斜め掛け用のものです。

